

## 製品・サービス動向-国内

■エムキューブ：製薬企業向けの新しい Web  
講演会サービス「pkgQ」の提供を本格開始

(3月12日)

エムキューブ株式会社（東京都港区）は、株式会社ブイキューブ（東京都目黒区）と共同で開発した、エムスリー株式会社（東京都港区）向けの新しい Web 講演会サービス「pkgQ(パッケージキュー)」の提供を4月1日より本格的に開始する。



(1) マルチデバイス、双方向性をはじめとした充実したユーザビリティ



(2) 専用スタジオからの配信サポート



(3) m3.comとの連携による医師の集客



(4) 医師からのニーズをタイムリーに把握し、対応が可能

## Web 講演会サービス pkgQ(エムキューブ)

エムキューブは、エムスリーとブイキューブが2014年4月に設立した合弁会社。製薬企業にくわえ医療機関や医師など医療従事者がコミュニケーションできる次世代のプラットフォームの開発とサービス提供を行っており、pkgQは、同社が開発した初めての医療業界向けソリューション。

pkgQは、製薬企業がこれまで会場を借りて行っていた講演会をインターネット上で Web セミナーサービスを利用して配信するもの。スマートフォンやタブレット端末、PCで全国どこからでも参加が可能。Web 講演会のライブ配信システムの提供だけでなく、効率的なマーケティングを実現させるために必要な集客から運

営、簡易アンケート、開催後のフォローまでサポートしている。

また、国内最大の医療ポータルサイトでエムスリーが運営している「m3.com」(約25万人の医師会員登録)と連携し、従来の講演会では難しかった全国からの集客を容易にするとともに、製薬企業がMRによる病院の個別訪問ではサポートしきれなかった医師からの要望を把握し、適切なタイミングで医師への円滑な医薬品情報の提供やサポート活動が行えるようになっている。

一方、Web 講演会への参加者は、限られた時間を有効活用して医薬品に関する知見や新しい治療症例などの情報収集を、いつでもどこでも気軽に行えるとしている。加えて、時間があわない場合は、録画コンテンツの視聴や追いかけて視聴も可能という。

なお、Web 講演会を開催するにあたっては、ブイキューブが昨年都内に開設した配信専用スタジオを使用することが可能で、専任のプロデューサーによる配信サポートを受けられるようになっている。また、M3.comと連携した Web 講演会サービスは、初回の平均視聴数が1,200名、最大1万名超の集客実績があるとしている。

pkgQは、全国の医師と充実したコミュニケーションを行いたいという製薬企業担当者と、限られた時間を有効活用して情報収集を行いたいという医師を結ぶ。エムキューブとブイキューブは、今後も医療分野における関係者にとって利便性の高いビジュアルコミュニケーションサービスを提供していくとしている。

## ■沖電気工業：大規模音声会議に最適な音声処理ソフト「e おとエンジン for Server R3.5」を販売開始；512 者接続可能、音声会議機能を充実、セキュリティ強化

(3月12日)

沖電気工業株式会社（東京都港区）は、ホストメディアプロセッシングソフトウェア「e おとエンジン for Server」の会議機能を強化した最新版「e おとエンジン for Server R3.5」の販売を3月12日から開始と発表。

e おとエンジン for Server は、IP 対応コンタクトセンターの自動応答装置や音声会議システムなど音声処理を汎用サーバ上で実現するソフトウェア。システムの低コスト化の実現、アプリケーション開発コストの低減、音質確保技術などで特長がある。

また、同社の「CT stage」やメディアサーバ「CenterStage NX3600」での採用に加え、IVR や通話録音装置で高いシェアを持つ大手通信メーカーにも採用されており、市場でその優位性が高く評価されているという。日本国内自社開発品であり、サポートは迅速かつスムーズに対応するとしている。

今回の機能強化では、従来からある会議機能に加え、新たに「512 者会議」を実現したほか、「DTMF クランプ」、「発話者検出」といった音声会議に有効な機能を追加・充実させている。また、発話者の音声のみをミキシングするための「会議用ノイズ抑圧機能」も追加し、大規模音声会議でも低ノイズを実現している。さらには、「暗号化録音」、「DTMF 検出結果ログ抑止機能」を追加することにより、セキュリティも強化。PCIDSS 準拠（クレジットカード業界セキュリティ基準）に対応している。

同社では、これからも、コンタクトセンター、通話録音装置、音声会議システムなどに、高品質かつ投資対効果の高い HMP ソフトウェアとして積極的に販売していくとしており、2017 年度までに 140,000 ライセンスを販売目標としている。なお、標準価格は、1 ライセンス

あたり 7,000 円～（税別）となっている。

## ビジネス動向-国内

### ■クルーグ：Yealink 社と日本初・国内唯一の正規ディストリビュータ契約を締結

(3月13日)



株式会社クルーグ（兵庫県神戸市）は、世界有

数の SIP 電話機メーカーである Yealink Network Technology 社と、日本初また国内唯一の正規ディストリビュータ契約を締結した。

クルーグは、IP-PBX 関連のシステム開発・販売・保守のワンストップサービスを提供している。これまで Yealink 社製 IP 電話機を始め、世界の主要 IP 電話機メーカーとの研究を通じて、日本国内のユーザが必要とする機能・デザイン・使いやすさ・安心を実現するために、自社製 PBX や IP 電話機、各種ソリューションの開発に務めてきたという。

Yealink 社との長年のパートナーシップや商品開発を経て、日本のユーザが十分満足できる商品提供体制が整ったため、正規ディストリビュータとして、Yealink 社と共同で日本市場に向けた製品開発やマーケティング、日本国内販売パートナー向けのサポート提供を行っていく予定だ。

まず初めに、両社共同で、日本市場向けに日本語による管理画面、液晶表示機能を搭載した製品の開発、新しい市場を形成する画期的な商品の開発を行っているという。近日中に発表・発売予定とのこと。また、Yealink 製品パートナー制度募集の情報もプレスリリースとあわせ掲載している。

## ビジネス動向-海外

### ■クラウドビデオ会議サービスの VisionConnected 社、グローバルに貸し会 議室サービスを提供する Eyenetwork 社の 買収を発表

(2月23日)

クラウドビデオ会議サービスを提供する VisionsConnected 社（オランダ・アムステルダム）は、テレビ会議貸し会議室などのサービスを提供する Eyenetwork 社（イギリス）の買収を発表した。

Eyenetwork 社は、世界 110 か国 3,500 か所のテレビ会議システムを設置した会議室をサービスとして提供している。これまで 18 年このサービスを提供しており、マルチリンガルのオペレータが 12 万回以上ものビデオ会議のオペレーションを実施してきたという。

今回は、VisionsConnected 社が自社資金のみで買収を実施。VisionsConnected 社がもつ技術力やサービス・サポート提供力と、Eyenetwork 社のグローバルな顧客層を組み合わせることで（The best of both worlds.）、テレビ会議サービスをさらに強化する狙いがある。

### ■Huawei Technologies 社：8K・22.2 マルチ チャンネル音響による、等身大でリアルに映 像と音声で伝えるフル・フィールド・コミュ ニケーションを MWC 2015 にてデモンスト レーション

(3月2日)

Huawei Technologies 社（中国・深セン市）は、スペインバルセロナで開催された Mobile World Congress(MWC) 2015 にて、フル・フィールド・コミュニケーションを実現する、「MirrorSys（ミラーシス）」と呼ばれるプロトタイプ展示・デモを行った。



#### MirrorSys（ミラーシス）（Huawei Technologies 社）

フル・フィールド・コミュニケーションとは、スーパーハイビジョン 8K 解像度と 22.2 マルチチャンネル音響、110 度の広視野角を備えた 220 インチディスプレイなどを組み合わせ、人だけでなく室内全体の様子や雰囲気までを等身大でリアルに映像と音声で伝えるファークウェイの技術コンセプト。遠隔地との距離を“ゼロ”(zero distance) にすることで人間の知覚 (human perception) に迫る。今回そのプロトタイプを MWC 2015 の同社ブースにて展示・デモを行った。

### ■Vidyo 社：スマートグラスメーカー Vuzix 社が VidyoWorks を採用

(3月9日)

Vidyo 社（米国・ニュージャージー州）は、Vuzix 社（米国・ニューヨーク州）のスマートグラスに VidyoWorks が採用されたと発表。フリーハンドのビデオコラボレーションが可能になる。

Vidyo 社では、スマートグラス向け開発者向けにも「VidyoWorks モバイルクライアント API」を提供開始しており、それを採用したスマートグラスメーカーとしては Vuzix 社が最初となる。「Vuzix M100 スマートグラス」に搭載される。

Vidyo 技術を搭載したスマートグラスユーザは、スマートフォン、タブレット、デスクトップ PC、専用端末、UC クライアント、WebRTC ブラウザ、ワークフローアプリケーションなどとビデオ会議が行える。



### VidyoWorks を採用した Vuzix スマートグラス(Vidyo 社)

スマートグラスとVidyoWorksを組み合わせることで、アプリケーション開発事業者にとって全く新たなモバイルビデオ市場を創造することが可能になるという。しかも、スマートグラスの処理能力にも負荷がかからないようだ。ヘルスケア、フィールドサービス、小売り、エネルギー、政府などその裾野は広いと Vidyo 社では期待を見せる。

## ■Highfive 社：ベンチャーキャピタルから3,200万ドルの資金調達（シリーズB）を実施

（3月11日）

Highfive 社（米国・カリフォルニア州）は、ベンチャーキャピタルからの資金調達（シリーズB）を実施した。

調達額は3,200万ドル。Lightspeed Venture Partners社を筆頭に、Andreesen Horowitz氏、General Catalyst社、SV Angel社、Aaron Levie氏(Box)、Drew Houston氏(Dropbox)、Marc Benioff氏(Salesforce.com)、Shishir Mehrotra氏(Youtube)から出資を受けた。

今回の資金調達により、Highfive 社がこれまでに得た事業資金は4,540万ドルとなった。今回、新たに獲得した資金を元手に、社員を倍増し、エンジニアリングや販売、マーケティングを強化する。

Highfive 社は、2014年に低コストのビデオ会議システムを発売。最初の90日で500社からの導入を獲得し

た。最初数台を入れた顧客がその後さらに追加の導入をしているところがあるという。また、一週間あたりの利用が100万ビデオ通話分といったユーザ利用も伸びているようだ。

## PR

>株式会社日立ハイテクノロジーズ

<http://cnar.jp/Hitachi-HighTech3.htm>

## セミナー・展示会情報

### <国内>

#### ■7年連続シェア No1 の秘訣公開！

オンラインセミナー活用で販売力・営業力強化！

日時：3月19日(木) 13:30～15:00

会場：オンラインセミナー

主催：株式会社ブイキューブ

詳細・申込：<https://vcube.smktg.jp/public/seminar/view/177>

#### ■BIG PAD を活用したクラウド型 Web 会議サービス

「TeleOffice」体感セミナー

日時：3月25日(水) 14:00～16:00

会場：シャープ株式会社 東京支社

主催：シャープビジネスソリューション株式会社

詳細・申込：

<http://www.sharp-sbs.co.jp/event/regular/teleoffice-b.html>

#### ■PCでもiPadでも！快適な音声品質を実現する

Web 会議システム「IC<sup>3</sup>」導入・活用セミナー[東京会場]

日時：4月16日(木) 15:30～17:30 (受付：15:00)

会場：キヤノンソフトウェア本社（東京都品川区）

主催：キヤノンソフトウェア株式会社

詳細・申込：<http://www.canon-soft.co.jp/seminar/rd.html?278>

■PCでもiPadでも！快適な音声品質を実現する

Web 会議システム「IC<sup>3</sup>」導入・活用セミナー[大阪会場]

日時：4月22日(水) 15:30～17:30 (受付：15:00)

会場：キヤノンソフトウェア 大阪堺筋事業所 (大阪市中央区)

主催：キヤノンソフトウェア株式会社

詳細・申込：<http://www.canon-soft.co.jp/seminar/rd.html?279>

国内その他：<http://cnar.jp/cna/event-j.html>

海外その他：<http://cnar.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

Web の方の情報もご参照ください。

## アーカイブ電子ブック版

>2003年-2013年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_report/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/)

>2014年-2015年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_ebook/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_ebook/)

電子ブック制作：カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

CNAレポート・ジャパン2015年3月15日号おわり

ホームページ：<http://cnar.jp> お問い合わせ：[cnar@cnar.jp](mailto:cnar@cnar.jp)